

# ふれあい

2024年 1月号  
VOL.140

子ども・子育て

シニア

ロビー販売

その他

### めだか・くれよん

未就学児とその親が自由に集まれるサロン。雨の日でも部屋で遊べますのでお気軽にご参加ください。

【めだか】 1/23(火)  
2/27(火)  
【くれよん】 2/3 (土)  
ともに 10:00~11:30  
【申】 不要

### 赤ちゃん教室

初めて子育てをする方を対象とした 0 歳児と保護者のための教室です。育児についての正しい知識や情報が得られます。

【時】 2/5(月)  
10:00~11:30  
【申】 不要

### 勉強を楽しむ会

小学生対象。地域ボランティアの皆さんがお子様の勉強をサポートします。学校の宿題や塾の予習などでも OK。

【時】1/12、26(金)  
2/9(金)  
15:00~17:00  
【定】 10 名(先着順)  
【申】 当日受付可

### ひなたぼっこ

高齢の方を対象に開催している月 1 回のサロン。毎回ゲストを迎え、楽しい企画をご用意しています。お気軽にご参加ください。

【時】1月 お休み  
2/5(月)  
14:00~15:30

【申】初回のみ事前に TEL にて申込

### つどいの場 おはり箱

お裁縫が好きな高齢の方がつどい、簡単な洋服のお直し、施設等で必要な布製品の作成などを行っています。お裁縫が苦手な方でもお気軽にご参加ください。

【時】1/10、24 (水)  
2/7、14、28 (水)  
13:00~15:30

【申】初回のみ事前に TEL にて申込

### スワンの会

現在介護を担っている方、介護を終えられた方が集まって介護の悩みを共有したり、学んだり情報交換をする集いです。

【時】1/17(水)  
2/21(水)  
13:30~15:30

【申】初回のみ事前に TEL にて申込

### パン販売「そよかぜの家」

区内の地域活動ホーム「そよかぜの家」で作っているパンを販売しています。

【時】1/9、16、23、30  
2/6、13、20、27  
毎週火曜日  
11:30~13:00

### パン販売「あんず」

障がいのある方が働く「ジャンプ」で作っているパンを販売しています。おすすめは自家製カスタードパンです。パンはなくなり次第販売終了です。

【時】1/12、19、26  
2/2、9、16  
毎週金曜日  
11:30~13:00

\*焼き立てのパンを持っています。

### フラワーロード販売

区内の障がい者施設「フラワーロード」で育てている花や季節の野菜、工芸品などを販売しています。

【時】1/10、17、24、31  
2/7、14、21、28  
毎週水曜日  
10:30~14:00

### グリーンデイ

ケアプラザ周辺の緑化活動。月 1 回、地域ボランティアの「水仙クラブ」と一緒にお花を植えたり、花壇の手入れをします。当日飛び込み参加 OK!

【時】1/18、2/15(木)  
9:30~11:30  
【申】 不要

### 医師への健康相談

日頃気になる家族や自分の身体のこと。小田医院の小田先生が、医療の専門家の立場から優しく相談に応じてくれます。どんな小さなことでも大丈夫です。気軽にご利用ください。

【時】1/19(金) 2/16 (金)  
14:00~15:00  
【申】 事前に TEL にて予約

### カフェ「GSJ」

男性ボランティアによるカフェ。オリジナルブレンドと手作りスイーツでおもてなしします。

【時】1月はお休み  
2/12 (月)  
14:00~16:00  
【費】300 円  
【申】不要

1/15(月)  
2/19(月)は休館日  
※デイサービスのみ  
営業となります。



東永谷中学校の青木校長と佐久間副校長



- 気になるあのひとインタビュー (青木校長&佐久間副校長)
- ほっとタイムサロン参加者募集
- 1・2月のイベント情報

## ケアプラザからのお知らせ

### 困りごとのご相談について

ケアプラザは介護のことなど生活でお困りのことがある場合、どなたでもご相談いただけます。東永谷地域ケアプラザまでご連絡の上、ご相談ください。

### ご相談は 電話で予約 してから

相談や訪問等があるため、急な来所の対応はできない場合があります。

### お車の場合 駐車場の ご予約を

車でなければ来所が難しい方用の駐車場が 1 台分あります。

電話:045-826-1097 FAX:826-1071



横浜市東永谷地域ケアプラザ 広報紙「ふれあいの丘」(隔月発行)  
発行日:令和 6 年 1 月 1 日 発行責任者: 所長 三木 渉  
住所: 港南区東永谷 1-1-12 TEL: 826-1097 FAX: 826-1071  
※この広報紙は自治会・町内会の皆様のご協力により回覧しています。





東永谷中学校は今年度から「東中ルーム」という特別支援教室をスタートし、ひとり一人の個性に合わせた支援ができる場づくりにチャレンジしています。また「心」に焦点をあてた授業を展開するなど、学校が『生徒誰もが安心して過ごせる安全な場』となるよう積極的に取り組んでいる青木校長と佐久間副校長にインタビューをしました。

Q 今までの教師生活の中で印象的だったことは何ですか？

ものすごく反抗的だった生徒がいたのですが、サッカーだけは一生懸命取り組んでいました。ユースチームでは頑張っていました。学校生活はとてもうまくいっているものとは言えませんでした。

私もその当時は高校推薦できないと思っていましたが、生徒の両親も呼び、学校生活を改めることを約束し強豪校に入学することができました。

その年は自分が離任する年だったのですが、離任式に私宛に花束と手紙が届きました。「先生がずっと信じてくれたからここまで来ることができた」「先生への恩返しは国立競技場に連れて行くことだ」と。そして数年後、全国大会に出場し本当に国立競技場に連れて行ってくれました。

全ての出会った生徒には感謝しています。どんな生徒でも必ず幸せになって欲しいと思っているので生徒の可能性を信じることが大切だと思っています。



Q 今の生徒にどんな大人になって欲しいですか？

人の心を大事にする人。感謝のできる人間に大人になって欲しいと思っています。

Q 地域の方に協力してもらいたい事はありますか？

学校・地域コーディネーターさんが増えればいいなと思います。

登下校で生徒たちが帰る時間帯暗くなるので見守ってもらえたらありがたいな…。特に冬の時期は日が短く、街灯も暗いので生徒たちが心配です。

Q 子供の生きづらさをどのように感じていますか？

SNS が便利なものではあるけれど、それによって弊害があるのではないのでしょうか。一般的にはLINEで仲間はずれや書き込み、画像を使ったりもあつたりします。いろんなものをみて自分がつらいときに同じ気持ちを持っている人の書き込みを見て犯罪に巻き込まれたり…。情報化社会の中で弊害は大きいと思っています。

昔は直接的に嫌なことは伝えていたりしていましたが、今は書き込みが増えていて、ちょっとしたことで怯えているように感じます。誰も見てないのに、自分がどう見られてしまうか気にしていたり、自分への評価を素直に受取れなかったり、自分に自信を持ってない子が生きづらさを感じているのではないかな。

自分の事を見るのが精一杯なのに自分を大切にできない。そんな生徒がいることも心配しています。

校長：青木照美 先生  
座右の銘：  
「心こそ大切」



副校長：佐久間直美 先生  
座右の銘：  
「人生万事塞翁が馬」  
「Where there is a will,  
there is a way」  
(意思のある所に道がある)

本当に美味しくて嬉しかった。その子のことは今も幸せであることを祈っています。人生の中で誰かが全力で自分のことを考えてくれたという経験はとても大切なことだと思います。何かを感じたならそれを人に返してほしい。

教師人生の中で関わったみんな全員の幸せを祈り続けます。全力で取り組んでいけるこの仕事があることに感謝しています。

Q 今の生徒にどんな大人になって欲しいですか？

色々な人生があると思うのですが、この地区に限らず命と平和を考えられる人に育って欲しいと思っています。人の幸せを考えられて、人が幸せであることも条件として自分も幸せと感じられることが結果、平和を作っていくのではないのでしょうか。

これから予測不可能な時代を乗り越えていくためのポイントは、人のことを考えられる、思いやりのある、自分自身や他の人も大事に思えて、すべての命を大事に考えられることだと思います。色々な事に感謝出来る人になって欲しいです。

Q 地域の方に協力してもらいたい事はありますか？

学校・地域コーディネーターさんがもっと増えてほしいなと思います。

今後何十年か先を考えたときに、地域との連携を考える中で持続可能なものにしていくため必要と感じています。

Q 子供の生きづらさをどのように感じていますか？

最近の子どもたちは自己表現できない子どもたちとよく世間では聞かれます。子どもたちは小さい頃から閉塞感を感じているのではないのでしょうか。

公園で「ボール遊びしちゃだめ」「挨拶しましょう」といったような「～しろ」「～しちゃいけない」という注意書きでいっぱいなんです。管理者側としての責任を問われる時代になり「～しなさい」というように伝えることが増えてしまっていることは事実です。そのことに「従わないといけない」と思い生徒は、「先生、〇〇していいですか？」と聞いてくるが多々あります。

自分で考えたらわかることであっても、いつも誰かに見られているような不安感や、自分がやりたいことがあっても「これやっついでいいのかな」と進めなくなってしまうような投げかけを考えたいです。



子育て中のママ・パパのための

ほっとたいむ  
サロン

★参加者募集★

仕事、家事、育児と毎日がんばっている子育て中の皆さま、お子さんを連れて「ほっとたいむサロン」へいらっやいませんか？

ボランティアグループ「ひよこサポーターズ」の皆さんが、広々としたお部屋でお子さんと遊んでくださいます。

少しの間お子さんとはなれ、館内でお一人の時間を過ごしたり、オープンスペースでお友達とおしゃべりしたりご自分のための「ほっとたいむ」をご自由にお過ごしください♪

日時：令和6年2月20日(火) 10:00~12:00

場所：東永谷地域ケアプラザ2F 多目的ホール

対象：0歳~未就学児とその家族

申込：不要(当日直接お越し下さい)

参加費：無料

★お好きな時間にお越しください! 入退室自由です!

★定員(こども15名)を超えた場合は、お待ちいただく場合がございます。予めご了承ください。

参加費無料!

申込不要!

ほっとしよう!